

## 尼崎市権利擁護相談員採用試験 作文の課題と注意点

次の課題を1200字（400字詰め原稿用紙3枚）以内で解答してください。

### （課題）

あなたは市から委託を受けた事業所で権利擁護相談をしています。

「近所に A さんという1人住まいの高齢男性がいて、最近認知症かと思われるおかしい行動が見られるので心配だ。」との通報がありました。

大家さんと一緒に様子を見に行くと、家の中はごみでいっぱい、アルコール類の空き缶・瓶が多数転がっていました。また、財布の中にはあまりお金がなく、きちんと生活を営んでいる様子ではありません。

大家さんによると「あまり飲まないようにと、口をすっぱくして言っているのだけれど、Aさんは、酒が飲めないくらいなら死んだ方がましだと言って、言うことを聞かない。」とのことでした。

このケースに対して、どのような支援が考えられますか。またその支援を進めるためにどのようなことに気をつけますか。成年後見制度の理念について述べたうえで、権利擁護の視点から論じなさい。

### （作成にあたっての注意点）

- ・ 指定の原稿用紙を使用し、横書きで記述してください。
- ・ 1,200字（原稿用紙3枚）以内で記述してください。
- ・ すべての原稿用紙に氏名を記載してください。
- ・ 作文の課題は記載不要です。原稿用紙の1行目から記述してください。
- ・ 応募者本人が楷書で記述してください。

### （作文の提出）

作成した作文は、採用試験申込書、応募条件に合致する資格証明書等の写しとともに郵送（応募受付期間内必着）してください。

以 上